

とねやま

編集・発行

大阪府立刀根山支援学校
 本校教育部・訪問教育部
 ☎06-6853-0200
 精神医療センター分教室
 ☎072-847-6951
 阪大病院分教室
 ☎06-6876-5229
 関西医大総合医療センター分教室
 ☎06-6995-5215
 関西医大附属病院分教室
 ☎072-845-7033
<http://www.osaka-c.ed.jp/toneyama-y/>

「ご卒業おめでとうございます！」

校長 栗山 和幸

季節は、桜のつぼみが膨らむ春の季節へと移ろうとし、教室には柔らかな春の光が差し込んでいます。希望を胸に本校を卒業する皆さん、ご卒業おめでとうございます。進学する人や社会に出る人など、皆さんには様々な進路があります。本校で学んだことに自信を持ってそれぞれの進路を進んでください。

さて、4月1日から始まる生活は新しい経験の連続です。この経験の積み重ねで味わう「感動」が生きる力を育む原動力になります。人は脳が活発に活動して、感動するという状態ができると、次に何かを取り組むための「やる気」が出てくるそうです。新しい経験をするとき、いかに脳が感動するかで「やる気」が大きくなるのです。皆さんは、同じ景色を見て、きれいだと感じる時とそれほどでもないと思う時があるのを体験したことがあると思います。つまり、感動を生むのは経験する皆さんの気持ちで決まるのです。新しいことに真剣に取り組み、素直に感動できる人になってほしいと思います。

また、皆さん一人ひとり、未来に向けて夢を持ってほしいと思います。人は夢に向かって向上しようと努力したとき、知恵がわき、大きく成長します。皆さん、大きな夢を持って、夢を現実にするために立ち向かってください。今日の日を一つの区切りとして、皆さんが一層成長されることを楽しみにしています。ご卒業おめでとうございます。

ご卒業おめでとうございます

【高等部の卒業を迎えて】

N・KさんY・Kさんご卒業おめでとうございます。二人は後輩達にとって頼れる存在であり、お笑いの先輩でもありました。みんなで車の話をしたり、ギャグを言いあったりしてとても楽しい学校生活でした。生徒会や体育祭、文化祭では大活躍でしたね。卒業後も本校で学習したことを活かして頑張ってください。

【中学部の卒業を迎えて】

N・Tさんご卒業おめでとうございます。中3になって、みんなの様子を見て和やかに過ごせるように笑いを振りまいてみたり、率先して係りの仕事を請け負ったり、時には周囲に注意を促したりと、最高学年らしい姿をたくさん見せてくれました。実りあるすばらしい高校生活になりますように！ 本校教育部 教職員一同

ご卒業おめでとうございます。小学部は、体育祭や学習発表会などの行事、算数や国語などの授業、友だちと楽しくすごした休み時間、自分らしくキラキラと輝く場がたくさんありましたね。毎日の登校や普段の授業をしっかり頑張ることができ、休み時間も、友達や先生と楽しく過ごすことができましたね。分教室での思い出を力にかけて、新たな道を切り開いて下さい。4月からはいよいよ中学生です。自覚と信念をしっかり持ってこれからもがんばってください。

精神医療センター分教室 教職員一同

ご卒業おめでとうございます。いっしょに本を読んだり、いっしょに歌をうたったりして、楽しみながらたくさんの学習をしましたね。大切なときを共に過ごすことができ、先生たちは「ありがとう！」という気持ちでいっぱいです。おうちの人やお医者さんたちに支えられながら、本当によくがんばってきました。その強い心でますます成長をされることを願っています。

阪大病院分教室 教職員一同

T・T君 ご卒業おめでとうございます。低学年の頃は、体調がすぐれないときも、音楽やお話を頑張っている姿を見て、高学年になると体力もつき、色々な活動に挑戦する姿に成長を感じました。友だちや先生とのやり取りを楽しみながら、表情豊かに、いつも素敵な笑顔でみんなを元気にしてくれるT・T君、中学部でも、その笑顔がたくさん見せてくださいね。6年間本当によく頑張りました。これからも応援しています。

訪問教育部 教職員一同

作品展 今年も2月16日(木)～2月27日(月)にかけて、蛭池公民館の図書館前展示コーナーで刀根山支援学校児童生徒作品展が行われました。本校、訪問、各分教室の子供たちが頑張って作った作品が一堂に集まりました。各教室の取り組みの違いからそれぞれの特徴がよく出た、華やかで楽しい雰囲気のある展示会になりました。毎年開催していますので、機会を見つけてぜひご来場ください。

本校教育部

卒業の言葉

高3 [NK] 中学部からの六年間、電車で通い続けました。駅員さんとも仲良くなれ、いつしか毎朝の通学が楽しみの一つになっていました。この学校では、中高二回とも修学旅行でディズニーを訪れたり、念願だった同級生が出来たりと、いろいろな出来事がありました。同級生になったY君とは文化祭で「SHINKEN」というバンドを組み、表演大賞を獲得できたのが、高校生活一番の思い出です。友達と衝突することもありましたが、そんな僕にいつも向き合ってくれた友達、先生には感謝の気持ちでいっぱいです。

高3「YK」 刀根山支援学校には、2年生の3学期に転校してきました。3年生になり修学旅行では、東京ディズニーシーに行きました。体育祭では、ボウリングや野球で頑張り最高殊勲選手賞に選ばれてうれしかったです。文化祭では、4代目T-SOULでドラムの演奏をしました。大好きな先生と二人でグループを結成し「妖怪体操第一」を踊りました。クラスメートとバンドを組み一緒に発表したものが表演大賞に選ばれてうれしかったです。春からは、学校で学んだことを忘れずに新たな一步を踏み出したいと思います。これからも応援よろしくお祈りします。

中3「NT」 あっという間の3年間でしたが、たくさん思い出があります。中学部最後の文化祭では、僕が車のゲームでドリフトした映像を編集したのを流しました。上手くできて良かったです。もう一つの思い出は、修学旅行で東京に行ったことです。一日目に行ったメガウェブはトヨタ車がいっぱい展示していて面白かったです。二日目に行ったディズニーシーは夢の国で家に帰っても現実に戻れないくらい楽しかったです。3年間たくさんの思い出ができてうれしかったです。高等部に入ってもよろしくお祈りします。

文化祭（1月29日）

今年度のテーマは「誰よりも輝け！TONEYAMA FES」です。生徒一丸となり2学期から準備してきました。午前中の縁日はイントロクイズ「曲の名は。」と、射的「一般社団法人 TONE 山射的協会」です。たくさんの方に来ていただき、大いに盛り上がりました。午後の有志発表では、笑いあり涙ありの感動的な演目がずらり。目が離せない素晴らしい発表でした。また、各分教室、豊中市立第18中学校、刀根山高校、病棟の皆さんの作品も校内に並び、華やかな展示となりました。多数のボランティアさん、他分教室の先生方ご協力ありがとうございました。

訪問教育部

☆☆☆卒業おめでとう☆☆☆

卒業を迎えて

小学部 T・T

入学したてのころは、授業が始まって5分で寝てしまい、体力の無さを実感。そんな子も、6年生では、運動会の団長を最後まで笑顔いっぱいでした。6年間で体も大きくなり、体力もつきました。

この6年間はたくさんの出会いに、感謝でいっぱいです。先生方にはご配慮いただき、お気遣いいただき、ありがとうございます。中学部になっても元気に過ごせることを願います。

☆☆☆作品展示☆☆☆

本校文化祭の作品展に、訪問教育部の作品も展示しました。各病院の作品を少しずつご紹介します。

〈森之宮病院〉

理科の植物の学習で、春の七草を調べました。パソコンを利用して画像を貼りつけてまとめました。



〈愛仁会リハビリテーション病院〉

年間を通し授業で作った作品を出展しました。春は大空を泳ぐ「こいのぼり」、夏は「うらしまたろう」をテーマに竜宮城を泳ぐ海の生き物。秋は実りの秋をイメージし、お芋



や栗を作りました。冬はお正月の書き初め。

「春夏秋冬」季節にちなんだ作品の数々!! すてきな作品ばかりを出展しました。



〈大阪医科大学附属病院〉

国語の時間に「竹取物語」を学習し、その冒頭部分からイメージを膨らませてイラストを描きました。



〈国立循環器病研究センター〉



ペットボトルにお花紙やリボンをつけて「カラフルなお魚」をつくりました。

◆◆◆卒業式に向けて◆◆◆

卒業制作では、在校生に必要で喜んでもらえる物は何かを皆で考えました。その結果、新しいピアノが傷つかないようにするためのピアノカバーを製作することになりました。出来上がりを想像しながら、ステンシルで綺麗に模様をつけました。答辞の文章は、分教室でがんばったことや成長したことなどを、思い出と共に振り返りながら考えました。また、本番の緊張を和らげるために、個人に注目が集まる卒業証書の受け取り練習も繰り返し行いました。

在校生は卒業生へのメッセージビデオや、歌の練習をしました。卒業生たちのことを思って、一生懸命がんばりました。

思い出に残る良い卒業式になってくれると思います。



◆◆◆宿泊学習◆◆◆

小学部5年7名、中学部1年3名、2年2名で、姫路市にある星の子館に1泊2日の宿泊学習に行ってきました。

1日目の姫路セントラルパークでは、バスに乗りながら自由に動く動物を見ました。普段見られない動物の姿に子ども達は大喜びでした。宿舎の星の子館では、レクリエーションをしたり、おいしい食事をみんなで食べたり大満足でした。夜は、澄んだ空気の中、夜空を見上げ天体観測を楽しみました。

2日目は、姫路科学館でプラネタリウムや一般展示を見学しました。普段とは異なる環境や学習で、

少し疲れたようですが良い学習になりました。



◎お正月遊び 1月13日

待ちに待った「お正月遊び」。子どもたちは、わくわくしながら登校してきました。

はじめは「凧作り」です。やわらかいシートで作った小さな凧に好きなイラストを描き、



丸めた新聞紙の棒を糸でつないで作りしました。棒を大きく振ると天井近くまで高く舞い上がりました。ろう下で凧を揚げて楽しむ時間もありませんでした。

次は「こま回し」と「けん玉」です。こまはひもをまくのが難しいですが何度も挑戦しました。上手に回せて喜び

人や、もう少しで回せそうな人など、みんな楽しんでいました。けん玉は、初めての子どもが多く玉を乗せることも難しい様子でした。しかし、何度もチャレンジするうちにやっと1回乗せることができ



て大喜びする子どももいました。

最後は「ぼうずめくり」です。ルールの説明を聞いてから百人一首の札をめくりました。めくった札によって大逆転が起こるなど最後



まで勝敗がわからないのでみんなドキドキしながら楽しんでいました。とても盛り上がったお正月遊びでした。

◎作品展 1月18日～1月24日

6階小児科病棟デイルームで子どもたちの作品を展示しました。

図工や美術の授業で制作した作品やお正月遊びで作った凧を展示し、病院や保護者の方々に鑑賞して



いただきました。作品を見ながら、工夫したところをおうちの人に説明する子どもの姿も見られました。



国際理解教育！

12月2日(金)には、(公財)大阪府国際交流財団から講師をお迎えして、国際理解教育をしました。サポーターとして、去年に引き続きジェシーさん



(オーストラリア)に、ゲストティーチャーとして、パクさん(韓国)に来ていただきました。韓国の食文化についてのお話では、メニューにわくわくしていました。キムチの種類がいっぱいあることがわかりました。外出時にも使えるデリバリーシステムも興味深かったです。韓国の紙幣を準備してくださり、実際に触らせていただきました。すかしが入っていて、偽物が作りにくそうでした。韓国が身近になりました。

次に、理科を英語で学ぶ授業を、ジェシーさんとパクさんと一緒に受けました。ジョークが入っていて面白かったです。惑星の覚え方を日本版、



オーストラリア版、韓国版と聞きました。みんな、惑星全部おぼえられたかな？

防災教室～地震～

1月16日(月)には、防災学習(地震)を行いました。内容は、地震の仕組みとその怖さ、実際に自分の身を守る方法、普段から家族で話し合っておくことについてでした。プレートが4つもある日本に住んでいる限り避けられない災害、地震。50年の間には必ず自分も罹災するであろうことを見越し、自分の住んでいる家の揺れやすさについても調べてみました。全体的に大阪は揺れやすい土地だとわかりました。

今回学んだことを退院してから、頭の片隅に置いて過ごしましょう。(興味のある方は、パソコン上でこのURLを入力してくださるとご自宅の揺れやすさを調べることができます。)

http://www.asahi.com/special/saigai_jiban/

キャリア教育



「キャリア教育」のひとつで、この病院でお仕事をされている方のお話を聞く機会をもっています。今回は、看護師さんにお話

していただきました。看護師のお仕事の内容や、働いている時間などの説明を、画面を見ながら真剣に聞いていました。お礼にみんなで作ったリースとお手紙を渡しました。



クリスマス会



病棟のクリスマス会に参加しました。

サンタさんにプレゼントをもらい、一緒に写真も撮ってもらいました。

分教室では、音楽の時間などにみんなで練習した、「茶色のこびん」と「聖者の行進」をリコーダーやキーボードなどで合奏しました。たくさんの人が見ている前で、少し緊張気味でしたが、とても上手に演奏できました。



作品展



1月29日(日)に本校にて文化祭、作品展が開催されました。枚方分教室からもたくさん作品を持って行って展示しました。お習字や端材で作った木工作品、小1・2年で作ったすごろく、お弁当、たべものバイキングなどを展示しました。「あっ！これ私が作ったやつ！」なんて声がきこえてきそうです。作品を観た方から「いつもパワフルな枚方」と言われています。